

アカハゼ

スズキ目ハゼ科

石川県カテゴリー 情報不足

国カテゴリー なし

Amblychaeturichthys hexanema (Bleeker)

選定理由

全国的には普通種だが、本県での分布は極めて限定されている。

形態

マハゼに似るが、体色は全身が赤っぽく、下顎に3対のヒゲがあり、尾鰭先端は細くとがる。

国内分布

北海道以南から宮崎県と山口県まで分布する。

県内分布

七尾北湾、七尾西湾、および七尾南湾に限られている。

生態

本県における生活史の詳細は不明。

生息地の条件

内湾のやや深所の砂泥底(アマモ場)に生息すると推測されるが、詳細は不明。

生存の危機

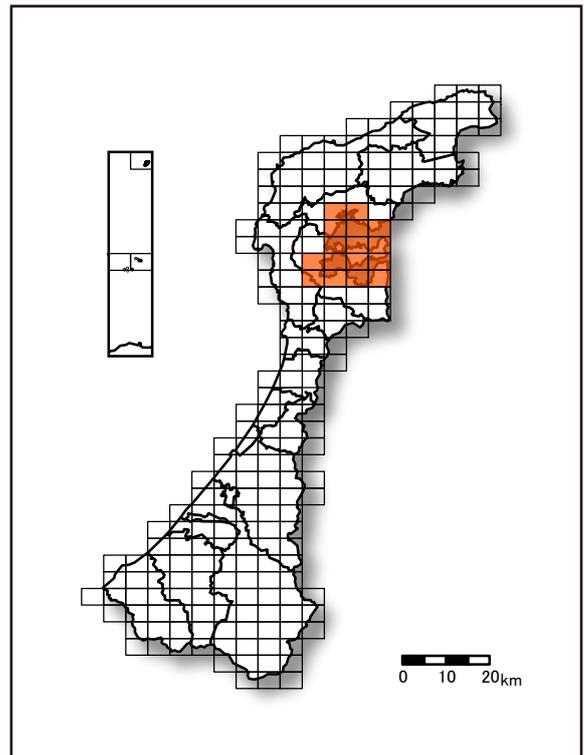
七尾湾周辺では、マナマコやアカガイなどの桁網漁が盛んに行われており、この際に混獲される。また、アマモ場の消失や水質汚染などの生息環境の悪化にともなう個体群の減少が危惧される。

特記事項

浮遊期、底生生活期ともに碎波帯や極く浅い場所には出現しないようである。



写真提供者: 坂井恵一



県内の分布